

やさしさを分けあう文学／アートな

我楽多市 **super**

「好き」が集まり、気持ちがつながる
つくる・語る・遊ぶが自由にひろがる広場

札幌の若者が輝いていた1970年代。

知らない人同士でも自然と声をかけ合えたあの時代の「熱気」と文化を
令和の大学生たちがこのアカプラ広場で表現します！



デッキを持って、世代を超えてバトル！——ワイワイTCG 交流エリア
(ポケモン・デュエマ、大会 & フリー対戦)

ひとり時間も、好きなことを語る時間も——のんびり文学交差エリア
(マンガライブラリー、TRPG、歌詞考察)

おいしい、楽しい、つながる場所——にぎわい文化交流エリア
(中華まん、カフェ&バー、ハンドメイドアクセサリー販売、ワークショップ)

昭和100年 🐱

2025年5月25日(日) 12:00-20:00

さっぽろ北3条広場(アカプラ)

主催：札幌大学地域共創学群アクティブプログラム 我楽多市実行委員会

お問い合わせ：日本語・日本文化専攻 荒木奈美 ✉ araki-na@sapporo-u.ac.jp



札幌大学
SAPPORO UNIVERSITY

科研費
KAKENHI

我楽多市super — 昭和のにぎわい、もう一度

2023年の夏。大学生たちが「自分の“好き”で社会を元気にしたい」と、小さな市（いち）を立ち上げました。

前例も人脈もないなか、手探りではじめたこの取り組みも、今回で7回目。

5月25日、「我楽多市super」と題し、ひとつの区切りとなる節目の開催を迎えます。

今回のテーマは、昭和の若者のにぎわいとのんびりとワイワイをとりもどす。

調べてみると、札幌の若者がもっとも活気にあふれていたのは、1970年代。

街には喫茶店が並び、文化が息づき、

「人と少し違うことをしてみたい」——そんな自由な熱気が、あちらこちらに漂っていた時代です。

私たちは、その空気をいまの感性で受けとめ、アカブラのレンガ畳に思いおもいのかたちで表現してみます。

少し懐かしくて、どこかあたたかい、たった一日の風景です。

世代をこえて、あの頃と今とが、やさしく交差する時間となりますように。

どうぞ、お誘いあわせのうえ、ふらりとお立ち寄りください。



昼はカフェ夜はバー
音楽と文学とおしゃべりで
楽しく豊かなひとときを！

- キッチンカーにて、中華まん（時計台前仲通りまん）、ホットドッグ、夜にはお酒に合うおつまみも販売します！
- 1970年代をテーマにした音楽が流れます！
- 当時流行っていたボードゲームやカプセルトイなど、子どもから大人まで楽しめる「遊び」を提供します！
- 子どもも大人もおしゃれを楽しむ、アクセサリー、ネイルチップ、キーホルダー、手作り雑貨販売もあります！
- 昭和の鮮やかなカラーを意識したさまざまなワークショップも計画中！



時計台前仲通り中華まん（再来）



いつも「言葉」を
あなたのそばに



カードゲームの
歴史を体感しよう！

↑赤れんが庁舎



のんびり エリア

人工芝に座って漫画を読んだり音楽について語りあったりアナログなゲームで楽しめる空間です



漫画・映画・音楽
の好きなものを
自由に読んで
聴いてください



暗黒の神話は
新たな驚きを持つ！



ハンドメイドの
アクセサリーや
雑貨の販売も
予定しています



おまけの
カードゲーム
も準備中



最新の
グッズや
グッズの
販売も
予定

にぎわいエリア

コーヒー、紅茶、クリームソーダにレモンスカッシュ、夜にはお酒とおつまみで、70年代レトロを意識した「北三条レトロ喫茶ガラクタ」——文学や音楽、映画について語り合う空間です



ワイワイエリア

ポケモン、デュエマなどのトレーディングカードゲーム（TCG）のイベントが目白押し。8時間の中で初心者からベテランまで楽しめる大会や体験会を企画中！

駅前通



最新情報は
Instagramやホームページにて！

Instagram



ホームページ



X(Twitter)



昭和の若者のにぎわいとのんびりとワイワイをとりもどす！